



長崎市立矢上小学校 学校だより

『笑顔が花咲く矢上小』

合い言葉「よく学び よく遊べ」

令和6年11月8日

NO. 27

校長 白水 聡

ことわざ暗唱検定

校長室での暗唱検定を行っていますが、これまでに「命のバトン」と「原爆詩集」をお題に出しています。二つとも合格証をもらった子は63名います。とても嬉しいことです。

新しいお題を何にしようかと考え、今回は「ことわざ」を選んでみました。ことわざや慣用句というものは、昔から広く言い習わされてきた言葉であり、知っておいて損はないと思います。数多くのことわざの中から「ことわざ あいうえお」という風に、50音を使ってピックアップしたものをプリントにしました。全部で5枚あります。校長室で1枚合格するたびに、次のお題を渡します。ラスボスである5枚目が終わると、「ことわざ合格証」を渡します。ちなみに、最後はワ音の、「笑う門には福来る」で終わります。

しかし、子供たちの発達段階によっては難易度が高いものも含まれていますので、よろしければ意味をかみ砕いて伝えてあげていただくとありがたいです。ア行は「秋の日はつるべ落とし」で始まります。「つるべ」とは何？ どういうこと？ 6年生でもきっと難しいと思います…。

まずは1枚目をプリント配布してみます。励ましとかかわりをよろしく願います！

研究授業

11月7日、4年3組の教室に市内の先生方が約50名来られて、国語の研究授業が行われました。単元は「ごんぎつね」です。ごんの気持ちを物語文の中から読み取り、ごんへの手紙を書くという活動に、子供たちが没頭する姿が見られました。

こんなにたくさんの先生方に見に来ていただき、緊張もしたことでしょうが、集中して考えることもできました。塩塚先生もしっかり準備してのぞみましたので、よい学びになったことと思います。

私もずいぶん前に4年担任をしていた頃、「ごんと兵十の続き話」について考えさせたことがありました。子供たちのさまざまな発想に驚かされたことを覚えています。「ごんは死んでいなかった！」というのです。(笑)

今後も想像力を豊かにして、物語の世界を楽しんでほしいです。

防火ポスター

右の写真は令和6年度防火ポスターの表彰の様子です。中央消防署の大賀所長様から表彰状と記念品が手渡されました。今回表彰を受けたのは次の三人です。

優秀賞：山本 愛さん(4年)

入選：山本 愛さん(6年)

入選：山本 愛さん(2年)

所長様からは「素晴らしい防火ポスターをありがとうございました。火災予防に向けて、みなさんの作品をいろいろな場所で使わせていただきます。」というお話をいただきました。

受賞おめでとうございました！また、ぜひ！！

